

第2展示室

せっかいがん
阿哲の石灰岩台地

二次林の植物

1 展

2 展

3 展

4 展

他

地
学植
物
2
|
04昆
虫動
物総
合

小低

小高

中

高

1 岡山県の石灰岩台地上には、人手が加わったあとにできる二次林が広く見られます。次の中で、台地上の二次林の主要な構成樹種となっているものはどれでしょうか。4つ選び、番号で答えましょう。

- | | |
|--------|---------|
| ① アカマツ | ⑤ タブノキ |
| ② アベマキ | ⑥ ナラガシワ |
| ③ コナラ | ⑦ ハイマツ |
| ④ スダジイ | ⑧ ブナ |

答え（ ）

2 二次林内には、カタクリやイチリンソウのように、春の木々がまだ葉を展開する前に花を咲かせ、林の中がうす暗くなる6月ごろには実を結んで地上部が枯れ、翌春までの長い眠りについてしまう植物たちが生活しています。このような生活を送る植物を何と言っているでしょうか。

答え（ ）



カタクリ



イチリンソウ